

## 住まいの記録は、後世への安心の橋渡し！

今年も残り2か月となりました。年々、「光陰矢の如し」のことわざを噛みしめています。

2020年は、新型コロナウイルス感染症により、これまでの価値観、生活スタイルが激変した一年となりました。また、住まいの考え方も大きく変化された方もおられると存じます。

さて、先月、登録有形文化財である大正時代に建てられたレンガ造りの和洋折衷建築の耐震補強工事の見学会に行ってきました。この工事は、大きな地震が発生した際、レンガ造りの外壁の倒壊を防止する為に行われています。

見学の現場は、屋根が取り払われ、主にレンガ造りの外壁が残された状態で、耐震補強工事の概要について、耐震診断と建築的な特徴、使用されていた材や金具の特徴について、建築士よりお聞き致しました。また、多くの建材・部材は、再利用されると伺いました。

中でも、洋風建築によく見られる「ドーマー（採光や通風の為に設けられる屋根上に付けられた窓）」を間近に見る事ができ、ドーマーの木部に、施工された年と施工を手掛けたと思われる方のお名前が、鉛筆書きで残されていました。機能的にもデザイン的にも優れたドーマーの施工者の誇りが時を経てよみがえり、建物がただのモノではなく、人の温もりを感じた瞬間でした。これこそ、センターが推進の「住宅履歴情報：いえかるて」の一例だと嬉しくなりました。

見学の最後にお聞きした屋根の説明によると、補修工事前の屋根は銅板が使用されていましたが、解体した屋根部材の釘の痕や過去の写真を突き合せた所、建築当初は天然スレートが使用されていたと判明。しかし、残念ながら記録が無い為、屋根が吹き替えられた時期、理由が不明との事でした。

記録はもともと無かったのか、戦火や災害等で紛失したのか不明ですが、記録が残っていれば、吹き替えられた経緯、素材を変更した理由等が分かり、現在の専門家の方々にとって役立つ資料になったかと思えます。

このように、建てた時の記録に加え、ちょっとした修繕やDIYの記録も含め、どのタイミングで何をしたのか等の記録があれば、後々の工事に役立ち安心です。また、世代が変わっても住まいを大切にしてきた記録と想いが後世に伝わり、それが安心に繋がります。

現在、センターでは、「登録住宅いえかるて：きちんと残そう！キャンペーン！！」と「住宅メンテナンス診断による床下診断」のキャンペーンを実施中です。詳細は、下記のホームページ 又は 事務局までお問合せ頂き、是非、この機会をご活用ください。

★先着 50 名様に、1,000 円分のQUOカードを進呈！

「登録住宅いえかるて：きちんと残そう！キャンペーン！！」実施中（2020年12月25日迄）

<https://www.holsc.or.jp/wp/wp-content/uploads/2020/10/8f5b8567dbb6cd0244749d2e038722ff.pdf>

★気になる「床下」を住宅メンテナンス診断士が診断！

「住宅メンテナンス診断<床下編>」キャンペーン実施中！（申込み：2020年12月22日迄）

<https://yukashita.holsc.or.jp/>

以上（文責Y）

<賛助会員様の情報提供>

<https://kitoiro.com/> 無垢の木に様々な色や柄を特殊塗装「kitoiro」-（株）ウッドワン

<https://www.woodone.co.jp/product/kitchen/> 木を育てている会社を作る、木のキッチン！-（株）ウッドワン

<https://www.jfd-gr.co.jp/> 地盤調査・改良工事のエキスペーター-（株）JFD エンジニアリング

※ 維持保全計画、点検の実施についてのご質問、ご不明の点は、事務局までお問合せください。

※ 「登録住宅いえかるて」については、ホームページをご覧ください。<http://www.holsc.or.jp/iekarute/>

※ 「登録住宅いえかるて」WEBの「住宅所有者ID」をお忘れの方や不明の方、ご質問や資料をご希望の方、「担当の点検登録店」がご不明の方は、[info@holsc.or.jp](mailto:info@holsc.or.jp) へメールをお願い致します。

※ センターのブログ、Facebook も是非ご覧ください。

● ブログ <http://www.holsc.or.jp/information/blog/>

● Facebook <https://www.facebook.com/一般社団法人-住宅長期支援センター-265533456815676/>

※ お住まいのご質問や相談、空き家の管理や活用の電話相談を承っています。

※ 自治会や子供会等へ「住まいの出前講座」をお受けしています。イベント企画にご利用ください。

※ このメールマガジンをご希望、又は不要の場合は、[info@holsc.or.jp](mailto:info@holsc.or.jp) へご連絡をお願い致します。